

# おしまこ通信

令和8年5月19日発行

## 第72号

社会福祉法人 桜木会  
養護老人ホーム 釜 隊 荘

むつ市柳町一丁目2番20号  
TEL (0175) 23-4514  
FAX (0175) 22-8419

発行責任者 施設長 山本 香織  
印刷 協同印刷工業株式会社

新年度のごあいさつ

施設長 山本 香織

新年度の始まりにあたり、ご家族のみなさま、地域のみなさまには平素より入所者様を温かく見守っていただき、深く感謝申し上げます。

当施設は、移転新築し二年目を迎えており、利用者様も徐々に田名部まちなか地域に慣れ、天気の良い日には散歩がてらコンビニや日用品を買いに行く姿も多くなってきました。利用者様からは「引っ越して来て良かった」「古い施設の方だと出掛ける楽しみもなかった」との声が聞かれ、改めてこの地域に引っ越しでき、生活を楽しんでいる利用者様の姿が増え、とても嬉しく感じています。

昨年一二月には、東方沖地震の発生がありました。当施設の建物被害はごくわずかで、利用者様・職員ともにけがはおりませんでした。災害はいつ起きるかわかりませんが、安心して過ごせるように、引き続き備えと安全確認に取り組んでいきます。

今後、施設での暮らしや季節の行事の様子を広報誌でお届けしていきます。どうぞこれからも温かく見守っていただければ嬉しく思います。



# 新年会

一月、新年会を行いました。

今年は六〇年に一度の丙午という事で、年賀状をイメージした馬の壁画を作成しました。

当日は、利用者様と職員の他に子供ボランティアにも参加してもらい一緒に余興を楽しみました。その後はビンゴ機を使いながら抽選会もしました。ビンゴ機から出て来た番号の景品を手に取り、こっそり覗いている姿が印象的でした。  
新年早々、拍手喝采、大盛況での幕開けとなりました。  
支援員 佐藤



## 節分豆まき



二月、節分豆まきを行いました。

今年は段ボールで鬼を作成し、利用者様にボールをあてて倒してもらおう方法で鬼退治を決定しました。制限時間内に鬼を倒せる方もいましたが、「やいや、なかなか倒れないな」と悔しんでいる方もいました。

今シーズンはインフルエンザが猛威を振るっていましたが、釜臥荘では罹患者が一人もでず、感染症鬼は見事撃退できたようです。鬼は外、福は内の掛け声で投げる方・それいけ、やれ倒れろ！と声でも鬼を倒そうとする方と様々で、賑やかな節分となりました。

支援員 古館

## ひなまつり



三月、ひなまつりの集いを行いました。

制作と調理に分かれ、それぞれ好きな作業を選んでもらいました。まず制作チームは、桃の花と蝶々を折り紙で切り取り、準備した枯れ木に貼り付けて花を咲かせてもらいました。木の幹には職員も交えた集合写真を貼り、笑顔も満開の桃の木を完成させました。蝶々も沢山桃の蜜を吸っています。

次に調理チームは、薄く焼いたホットケーキの生地であんこ

を巻いた和風ロールケーキ作りです。皆さん、出来る範囲で協力しながら仕上げてくれました。暖かい午後の日差しのもと、桃の木を眺めながら甘いおやつで春の訪れを感じて頂けたと思います。

支援員 畑中





## お出かけクラブ

三月のお出かけクラブは大間町へ行って来ました。風は強かったのですが、天候に恵まれお出かけ日和でした。大間崎のマグロのモニュメントの前で記念写真を撮り、海峽保養センターで昼食を摂りました。ラーメンや定食など幅広いメニューが揃っており、利用者様それぞれ好みの物を食べていました。お土産屋さんでは大間町限定の珍珠や嗜好品など購入され喜ばれていました。雪が溶け、春の訪れを感じる一日でした。四月からも色々な所へお出かけしていきます。

支援員 濱田



## 室内ゲーム大会

四月、室内ゲーム大会を行いました。ゲーム内容は全身を使えるように、シーツを用いてのボールバレーや紙コップ落とし、箱をめがけてのスリッパとぼしを男女対抗で行いました。みなさん真剣な表情でシーツを操り、応援の方々も「やれ！いけ！落ちろ！やーやーやー、もっとこう！」などと叱咤激励していました。男女対抗という事で白熱した中でゲームが進み、結果は女性陣が勝利しました。女性陣は歓喜に湧き、負けた男性陣は悔しい様子で沈黙を賣っていました。最後は元氣ハツラツオロナミンCで乾杯し、互いの健闘を称えていました。

支援員 大槻

# レクリエーションクラブ

毎月、レクリエーションクラブを行っています。内容は脳トレや体操などです。今回は三月に実施した内容を二つお届けしたいと思います。

一つ目は文字並べです。ホワイトボードにランダムに平仮名数文字を並べ、隠された名詞を当てるといったものです。暫くの沈黙のあと、ひらめいた方は大声で答えを発表していました。二つ目は、ハンドベルの演奏です。曲目は皆さんご存じ「春の小川」です。失敗しても諦めずに、五回目で大成功し、お互いに大きな拍手で讃え合い、笑顔で終わることができました。

支援員 佐藤

# 彼岸供養会

三月、彼岸供養会を行いました。常楽寺御住職より、故者の方々の供養をして頂きました。静かな雰囲気の中で利用者様も焼香を行い、物故者を偲びました。

主任支援員 石田



## 編集後記

寒い厳しい冬が終わり、外を歩いていると汗ばむ陽気となりました。釜臥荘では二階の大きい窓の前で日光浴をされる方や、外気浴散歩を楽しまれる方もおり、ゆったりとした時間が流れています。これから運動会や夏祭りといった大きなイベントが待っていますので、利用者様に楽しんで頂けるように職員一丸となって挑みたいと思います。

※当施設の広報誌は個人情報保護法に基づき、ご利用者様から了承を得て写真など掲載しております。

### ご厚意ありがとうございます

- ボランティアあむつの会様：カレンダー
- ヤクルト様：車椅子
- 常楽寺様：鶯餅・桜餅



## これからの行事予定

- 六月 運動会
- 七月 七夕の集い 夏祭り
- 八月 合同慰霊祭

## ご利用者の入所状況

養護老人ホーム釜臥荘  
0175 (23) 4514

定員 五〇名  
入所者数 四五名

・入居希望者の方は、各市町村の福祉課までお問合せ下さい。